

# 戦 評 用 紙

令和元年度関東高等学校バスケットボール大会  
埼玉県予選会 3位決定戦

令和元年5月18日

会 場 越谷市立総合体育館

Gコート第4試合

対 戦	県立白岡 高校	16	—	15	県立庄和 高校
	72	20	—	29	83
		17	—	23	
		19	—	16	

1.2年ぶりに関東大会を決めた白岡と、関東大会初出場を決めた庄和の戦い。

第1Q ともにマンツーマンでスタート。両者、本日2試合目の疲れがみえる中、庄和#6から合わせて#5のレイアップシュートで初得点。対する白岡は、硬さが残るものの#10のバスケットボールカウント、その後の#7リバウンドショットで点数が動き始める。白岡は得点後にゾーンプレスを仕掛けるが、庄和は落ち着いてボールを運び、#11の3Pシュート、#6のドライブインなどで得点を重ねる。一方、白岡は#18のゴール下のシュート。#10のドライブイン、#8のリバウンドシュートで得点を重ねる。

第2Q 庄和は、チームの要となる#5#9が連続で得点し、流れに乗るかと思われたが、白岡は#12のドライブイン、#10ゴール下の合わせで食らいつく。しかし、その後、庄和は#6#9#5の連続得点で引き離しにかかる。24-33の9点差になったところで、白岡タイムアウト。白岡の動きがよくなり、#7の得点で流れが変わるかと思ったが、庄和は3連続速攻でそれを許さない。白岡は、#7が見事なブロックショット、バスケットボールカウントを沈め、気持ちが表れるプレーを見せる。白岡は足を使いディフェンスを頑張ったが、ファールが続く。庄和は、フリースローをきちんと入れ、36-44庄和リードで前半終了。

第3Q 10点前後で一進一退の攻防が続く。庄和は#6#5のドライブイン、ジャンプシュート、#11の3Pとそれぞれの選手の特徴を活かして点数を伸ばし、白岡はパスを回し、#7の活躍で追っていく。

第4Q 3Qと同じペースで試合が進んでいく。残り4分、64-72のところ白岡がタイムアウトを取る。その後白岡はモーションオフENSEの動きがよくなり、ゴール下のシュートで点数を重ねる。しかし白岡のファールが多くなり、庄和は与えられたフリースローをしっかりと決めていく。白岡は10点を追う展開で残り2分に入り、タイムアウトを使い切ったが、流れを変えることはできなかった。庄和は落ち着いた展開で逃げ切り勝利を収めた。

(記録者: 川越初雁高校 能勢 正弘)